



佐久市議会だより

ギカイの窓

2018年(平成30年) 11月1日 No.54

特集

佐久地域こども応援プラットフォームを
支えるリーダー×市議会

表紙

寒くなってきたけど、
あったかいね

作成者 武論尊100時間漫画塾
第1期生 No.7

トピックス

平成30年9月定例会
平成29年度決算を認定しました
18名の議員が市政を問います 一般質問
議会報告・意見交換会を開催します
佐久平浅間小学校3年生との交流会

佐久地域こども応援 プラットフォームを 支えるリーダー

× 市議会

こども応援プラットフォームは、子どもの居場所を開設しようとする方の求めに応じ、学習支援、食事提供、悩み相談のノウハウを提供することにより子どもの居場所づくりを推進することを目的としています。今回はリーダーの皆様にも具体的な活動内容や課題、また、行政や議会に対する要望をお聞きました。



支援を必要としている一人でも多くの子どもたちへ
応援の手を差し伸べたい！

—主な活動内容は？

プラットフォームには、学習部会、相談部会、食部会の3部会があり、月に1回勉強会を開催しています。また幹事が集まる全体会議も月に1回開催しています。

今年は、人材育成の年とし、子育て支援をしている団体が集

まり、人材の発掘に力を入れて、プラットフォーム自体が横の連携を強化することで、救える子どもたち、救いたい子どもたちに手を差し伸べていきたいと思っています。活動も3年目に入り認知されていますが、試行錯誤の繰り返しです。

—3部会ごとの具体的な活動は？

学習部会では、各所で崇高な学習支援を展開していらっしゃるグループと連携を取り、お互い勉強しながらその中で効率的な学習指導や、教えていく上での問題点を探り出し、スキル

アップを図り、良い支援をすることにつなげています。

相談部会では、支援する側にもしっかりとした知識が必要ですので、支援する側も支援される側も専門職と近づけることを念頭に、小児精神科医や臨床心理士、元保健師、チャイルドラ



さく*こども食堂の活動の様子

イン等の子どもの相談業務に携わった方々の協力をいただき横の連携を取りながらアドバイスをしています。

食部会では、子ども食堂を展開しています。佐久地域にも12、13のグループがあり、プラットフォームとしてどのような支援ができるのか、またどのようなつながりができるかを模索しています。また食事提供だけでなく子どもの心のSOSに気づいてあげるような心がけています。

—今後の課題は？

どんな団体が、どのような場所で開催しているかを一覧にしたハンドブックを作成し、お母さん方が活用しやすい環境づくりを推進しなくてはいいけません。また、市町村との連携や、市議会のバックアップも必要です。

—行政又は議会に期待する事は？

プラットフォームの活動内容を理解して行政サービスとして市民に情報提供をしてほしいです。

子育て支援の課題を議員間討議してほしいです。

平成30年 9月定例会

平成30年9月定例会を8月29日から9月27日までの30日間の会期で開き、補正予算や決算認定など22件を承認、可決及び認定、諮問案1件を同意しました。

平成30年佐久市議会9月定例会 議案審議結果

議案 番号	議 案 名	審議 結果
62	専決処分の報告について	○
63	佐久市長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の一部を改正する条例の制定について	○
64	市道の路線認定について	○
65	体育施設の指定管理者の指定に係る議決事項の変更について	○
66	平成29年度佐久市一般会計歳入歳出決算認定について	○
67	平成29年度佐久市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○
68	平成29年度佐久市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○
69	平成29年度佐久市障害者支援施設臼田学園特別会計歳入歳出決算認定について	○
70	平成29年度佐久市特別養護老人ホーム特別会計歳入歳出決算認定について	○
71	平成29年度佐久市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○
72	平成29年度佐久市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	○
73	平成29年度佐久市介護老人保健施設特別会計歳入歳出決算認定について	○
74	平成29年度佐久市奨学資金特別会計歳入歳出決算認定について	○
75	平成29年度佐久市環境エネルギー事業特別会計歳入歳出決算認定について	○
76	平成29年度佐久市工業用地取得造成事業特別会計歳入歳出決算認定について	○
77	平成29年度佐久市茂田井財産区特別会計歳入歳出決算認定について	○
78	平成29年度佐久市国保浅間総合病院事業特別会計決算認定について	○
79	平成29年度佐久市下水道事業特別会計の利益及び資本剰余金の処分並びに決算認定について	○
80	平成30年度佐久市一般会計補正予算（第5号）について	○
81	平成30年度佐久市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	○
82	平成30年度佐久市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	○
83	佐久市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	○
諮問 第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	○

【結果の表示】 ○全会一致で承認・可決・認定・同意 ○賛成多数で承認・可決・認定・同意

告 報 査 審 員 会 任 常

条例案1件、事件案1件、予算案1件を
可決

総務文教委員会 委員長 関 本 功

長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の一部改正によって防犯灯のリース契約（10年）ができる。体育施設の指定管理者の指定に係る議決事項の変更で市内体育施設に係る管理運営体制が充実できる。

◆補正予算についてこんな質問意見が出ました

ピアノの購入では、なぜスタインウェイを選定したのか。また財源が文化振興基金の運用益で購入となっているが可能か。

A

佐久平交流センターピアノ選考委員会において「音色が多彩・響きが豊か・奏者の力を十分發揮できる」等の高い評価の意見が有り、多くのホールに配置されていることから選定した。また、文化振興推進企画委員会において、質の高いソフト事業が開催できることから委員会です承し、定例教育委員会でも報告され承認されたことから、文化振興基金を使用する。



付託議案は事件案1件、予算案1件の計
2件を審査し原案可決

経済建設委員会 委員長 中 條 壽 一

一般会計補正予算の主な補正内容
・JA佐久浅間ヨーロッパ工場建設に対する補助事業の組替え。
・佐久臼田インターチェンジ周辺工業団地整備に係る路線測量のための測量委託料の増額。

◆こんな補正もありました

・飼い主のいない猫について、※1ガバメントクラウドファンディング型ふるさと納税寄附金の実績に伴う猫繁殖制限手術費補助金の増額。

※1地方自治体が抱える問題を解決するため、ふるさと納税の寄附金の使い道を具体的にし、その使い道に共感した方から寄附を募る仕組み



平成30年度一般会計、国民健康保険特別
会計などの補正予算3議案を審査

社会委員会 委員長 三 石 義 文

平成30年度一般会計の老人福祉施設事業費ほか、国民健康保険特別会計の基金積立金及び一般会計借入金返還金ほか、後期高齢者医療特別会計の広域連合への負担金など、それぞれの補正予算を審査し、原案可決。

◆こんな意見がありました

・国民健康保険特別会計の補正予算について、平成32年度までの5年間の健全化計画が成果を上げてきているが、市民の健康を継続的に支える力を保つためにも基金が枯渇することのないよう健全化に努めていただきたい。

・結婚支援事業が、少しずつではあるが、結果に結びついてきているとの報告については、参加者の固定化などが心配されるなど、さらに結婚につながるよう工夫してもらいたい。
・こども未来館の来館者は増加傾向だが、引き続きの努力をお願いしたい。



サテライト介護老人保健施設なかごみ
現地調査

平成29年度決算を認定しました



市長は、翌年度予算を決める3月の定例会までに、監査委員がチェックした前年度決算について、議会の審査・確認を受けなければなりません。

そのため、9月18日・19日・20日・21日の4日間、皆さんが納めた税金がどのように使われたか、決算特別委員会を開催し確認しました。そして、全ての決算が認定されました。

平成29年度各会計決算状況

			収 入	支 出
一 般 会 計			447 億 6451 万 9840 円	438 億 1663 万 8565 円
特 別 会 計	国民健康保険	事 業 勘 定	122 億 9891 万 4943 円	118 億 8974 万 8282 円
		へき地内山診療所勘定	36 万 4081 円	33 万 2379 円
		浅 科 診 療 所 勘 定	1490 万 7910 円	1408 万 1210 円
	介 護 保 険		93 億 2048 万 7132 円	92 億 6502 万 7883 円
	障害者支援施設臼田学園		2 億 3492 万 7144 円	2 億 3426 万 9108 円
	特別養護老人ホーム		9 億 4512 万 8236 円	8 億 9410 万 6881 円
	後期高齢者医療		11 億 0879 万 6960 円	11 億 0386 万 8550 円
	住宅新築資金等貸付事業		1010 万 5970 円	987 万 4272 円
	介護老人保健施設		2 億 6908 万 3237 円	2 億 6457 万 6731 円
	奨 学 資 金		3942 万 4746 円	3776 万 8050 円
	環境エネルギー事業		1 億 4659 万 7649 円	1 億 4658 万 7102 円
	工業用地取得造成事業		3 億 6125 万 5725 円	3 億 6125 万 5725 円
	茂田井財産区			129 万 3496 円
	総 計		695 億 1596 万 4289 円	680 億 3942 万 8234 円
企業会計 (国保浅間総合病院事業)		収益的収支	74 億 9715 万 3595 円	73 億 3588 万 2985 円
		資本的収支	3 億 2112 万 7000 円	6 億 5121 万 7926 円
企業会計 (下水道事業)		収益的収支	35 億 1978 万 3306 円	32 億 7533 万 0113 円
		資本的収支	12 億 6694 万 7680 円	22 億 2629 万 9615 円

9月18日現地調査を行いました



市民活動サポートセンター（野沢会館内）



佐久総合運動公園



佐久情報センター

平成29年度一般会計及び特別会計の計14会計の決算審査が当委員会に付託され、3日間にわたって審査されました。当特別委員会は、市の予算が議会の議決や法令の規定に従って、公正、適正、効果的に執行されたのか、また、市民の福祉向上にどのように寄与したのかを審査するため、議長及び議会選出の監査委員を除く、全議員で構成された特別委員会です。審査結果は、議案第66号か

決算特別委員会について

ら議案第78号までの、決算認定議案は、全て、全会一致による原案認定でした。また議案79号も、全会一致により原案可決及び認定と決しました。審査の中で各委員からは様々な意見、要望が出されました。

18名の議員が市政を問います

一般質問



- 一般質問の紙面は、質問した議員個々の責任で編集しております。ご不明な点は、議員にお尋ねください。また正式な記録は会議録をご覧ください。
- 佐久ケーブルテレビ等やインターネットによる動画配信を行っていますので是非ご覧ください。



動画配信 QRコード

一般質問とは

議員がその属する地方公共団体の行政全般にわたり、執行機関に対し事務の執行の状況及び将来に対する方針等について所信をただし、あるいは報告、説明を求め又は疑問をたずことをいう。

ひとくち
メモ

A

民間事業所も可能な事から取り

助成）を新設できないか。

障害者差別解消法に基づき、
「合理的配慮の提供支援に係る助成制度」（店舗やイベントでスロープや手すりなど設置に

Q

予約貸切り可能である。

現状の、ゆざわ荘もちづき
荘もバリアフリー。日帰り温泉
穂の香乃湯も車いす対応。布施
温泉、みはらしの湯は福祉風呂
予約貸切り可能である。

A

施設を設置できないか。

既存温泉施設の改修時にスロ
ープで入れるバリアフリー温泉
施設を設置できないか。

Q

施について検討していく。

望む声もある。南と西の設置時
期も異なるが、状況を踏まえ実
施について検討していく。

A

の洋式化を進められないか。
衛生面のイメージから和式を

Q

に基づいて、どんな取り組みを
していくか。

◆バリアフリーのまちづくりについて

暮らしやすい、暮らして良かったと思
える佐久市の構築のために



風呂用車いすに乗り換え、スロープで入れる大浴場
(栃木県障害者保養センター那珂川苑)

◆その他の質問

- ・佐久市の障害者雇用について
- ・障害者の就労について
- ・優先調達推進法について

A

まずは集会場などの指定緊急
避難場所（145ヶ所）に避難し、
要配慮者は必要に応じて、福祉
避難所（25ヶ所）に移動。

Q

発達障害や医療的ケアの必要
な方の災害避難対応は。
組を進めている。助成につい
ては、実施の予定はない。

◆福祉避難所について



ないとう ゆうこ
内藤 祐子

民間のブロック塀除却等の補助制度 公会場へクーラー設置の推進を



こばやし まつこ
小林 松子

Q 広報9月号別冊で現在、実施計画に係る意見募集がされており、ブロック塀等除却支援事業が提案されているが、その内容については。

広報9月号別冊で現在、実施計画に係る意見募集がされており、ブロック塀等除却支援事業が提案されているが、その内容については。

A 目的として、震災時に倒壊被害が危惧されるブロック塀の除却を促進し、除却後に生垣の新設を促すことで、街並みの形成も推進するものである。除却として、補助率2分の1、上限20万円に加え、生垣を新設する費用について2分の1、上限5万円を加算するもの。国の動向等を注視し、さらに検討する。

生垣だけでなく、フェンスも対象にした方が、使い勝手がよいと思うが市長の所感はどうだろうか。

A

現在、補助率を見直す考えはない。

5倍の43人となっている。

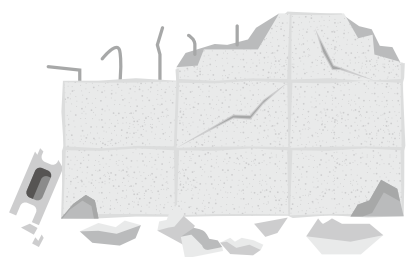
公会場にクーラーを設置し、避難する基準を設けて、高齢者等の熱中症対策をすることを提案したい。

公会場へのクーラー設置に係る補助金については、4分の1以内の補助率で交付がされるが、区がクーラーを設置しやすいように、2分の1以内に引上げができないか。

Q A

検討の一つと思う。

今年の夏は、災害とも言えるような猛暑の下で、佐久市でも、8月27日時点で67人が熱中症により救急搬送されており、そのうち65歳以上では、昨年比で約



除却促進が求められる危険なブロック塀

Q

学校教育の一環として行なわれる運動部活動は豊かな学校教育を営む上で教育的意義は大きいと考える。市立中学校における運動部活動の現状は。

A

社会の変化、とりわけ少子化の進展により本市においても一部の部活動の休部・廃部している現状もあるが、市教委の基本的な考えに沿って各学校に部活動運営委員会を設置し、適切な休養日の設定など生徒にとってより望ましい環境をさらに改善・充実を図り活動している。

Q

それに伴って結果もついてくるのではないかと考えている。心身ともに大切な成長過程にある生徒への指導を充実させるにはどの様な視点が必要か。また、必要な対応は。

A

目標や内容を明確にしコミュニケーションの充実等により生徒の意欲や自主的自発的な活動を促すこと。医・科学研究の成

中学校における運動部活動の在り方について



い で こうじ
井出 浩司

果を積極的に習得するなど指導力の向上が望まれる。

Q

文科省は全国の公立中学校に部活動指導員を1万2千人配置する経費として13億円を来年度予算に盛り込む方針だが、市の方針は。

A

現在33名の運動部活動の外部指導者をお願いしている。国が3分の1、県が3分の1、市が3分の1の経費を出すという考えだが、教職員の負担軽減の意味からも積極的に模索していきたい。

中学校運動部活動 北信越大会・全国大会出場実績

【平成29年度】

学 校 名	北信越大会				全国大会	
浅間中学校	陸上	剣道		女子バレーボール	柔道	
野沢中学校	陸上	女子バレーボール				
中込中学校	水泳				スケート	
東 中 学 校	陸上					
白田中学校	女子バレーボール				スケート	
浅科中学校	女子バレーボール	水泳				
望月中学校	陸上					

【平成30年度】

学 校 名	北信越大会				全国大会	
浅間中学校	サッカー	剣道	卓球男子	女子ソフトテニス	剣道	
野沢中学校	陸上	柔道	水泳			
中込中学校	水泳					
東 中 学 校	陸上				陸上	
白田中学校	女子バレーボール					
浅科中学校	水泳					
望月中学校	陸上					

佐久平駅周辺や県立武道館周辺の未来 をも見据えた今後の道路整備について



こばやし たかゆき
小林 貴幸

Q 佐久平駅浅間口線の先線の整備について。

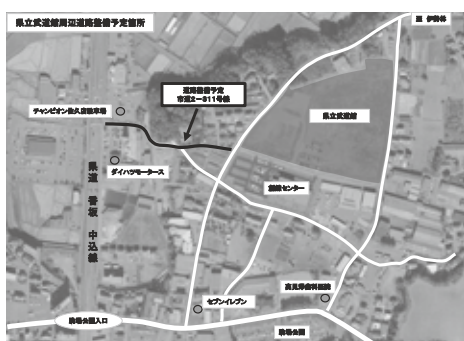
A 本年6月に小諸市側でも「佐久平駅アクセス道路新設整備推進協議会」が設立され、同協議会の正副会長が常田・赤岩両区長同席のもと佐久市長へ設立の報告と要望活動に訪れた。引き続き「常田・赤岩区市道新設整備推進協議会」や小諸市担当部局とも協議を行い、事業化に向けて調整してまいりたい。

Q 県立武道館建設地周辺への今後の道路整備について。

A 県道香坂中込線からの既存の市道を改良し、集落内を通らずに大型バスもすれ違うことの出来る、二車線の車道と片側に歩道を設けた県立武道館へのアクセス道路を計画している。

Q エストニア共和国サク市との今後の交流について。

A 友好都市から姉妹都市へ提携変更したいと考えており、サク



県立武道館へのアクセス道路整備予定箇所
※市長答弁時の市側提示資料

◆その他の質問

- ・市の市長と議長にも提案させていただいた。今後、然るべき時期に提携変更について議会にお諮りしたいと考えている。
- ・北陸新幹線の東京ー大宮間の速度アップに向けた取り組みについて
- ・佐久総合運動公園の駐車場整備に対する考え方について
- ・臼田総合運動公園ほか既存体育施設の整備改修について
- ・市立小中学校における教材購入について

小中学校と保育園等のエアコン設置 太陽光発電向けガイドラインについて



やなぎさわ まさお
柳澤 眞生

Q 今夏は命に関わる猛暑と警戒された。扇風機の増設がされたが子供向け施設へのエアコンの設置状況はどうか。

A 小中学校の普通教室はゼロ。理科室等には小で14・5%中で21・6%。保健室は全て設置済。公立・私立保育園（23園）とも3才未満児室は全て済。3才以上児室は公立はゼロ、私立は3割が済で私立1園は全室に設置済。全体で公立園は39%、私立園は56%、6つの私立幼稚園は60%済の状況だ。2つの学童保育施設は1団体が今期設置した模様だ。

Q エアコン設置促進を図るべきだが市の計画はどうか。国県も前向きな方針であり市長も同様な姿勢を打出している。需要は急激に高まる。出遅れ無き対応をして欲しい。

A 国の財政支援が必要で県市町村会でも緊急要望を出した。財

Q 政規模も膨大となる為、優先度も含め計画を練り早急に進めたい。費用の見込みは現状示せない。

A 6月に市が制定した太陽光発電施設向けガイドライン（9月から施行）が有効に機能し、周辺住民の合意が図られ生活と自然環境が守られるよう行政の努力を。

A 事前説明会、当該区との協定書、市への届出等いかし住民相談も充分に受けて行く。



通学路の安全対策について

Q

市の通学路交通安全プログラムで、地元からの改善要望への対応率は約6割。対応を先送りする場合、将来の見直しも含めて地元はどう説明しているか。

A

市の対応分ですぐに対応できないものは「来年度工事実施予定」などと回答している。

Q

県や警察の担当分について、市のホームページでは昨年度要望への対応が未だに「(県などへ) 要望予定」などとなっている。県などに当事者意識を持ってもらうためにもきめ細かい追跡確認を行い公表すべきでは。

A

県の分は県から回答を受けて年度末に区へ伝えているが、多くは「対策検討中」といった内容。警察の分は公安委員会が判断するので年度内の回答は困難。

Q

せっかく区要望から通学路関連の要望を抜き出して「プログラム」を作りながら、再び区要望の中に戻して一律に事業化の

A

可否を判断するのではプログラムの意味がないのでは。
現場の危険性や区全体の利益を考えて対応を判断している。
通学路の公共土木関係の区要望77件のうち、区から優先度1、3位として出されたものが53%。区でも子どもの安全を優先して考えてもらっている。

◆その他の質問

・通学路の防犯対策、スズメバチの対応について



道幅が狭く安全対策の要望が出ている通学路



しおかわ ひろし
塩川 浩志

◆小中学校にエアコンの設置を

Q

学校施設の適切な環境整備は極めて重要。小中学校へのエアコン設置の考えは。

A

エアコン設置は重要課題と捉えている。学校現場の声を聴きながら、設置に向けて具体的な検討を行っていく。

Q

今後の整備計画は。

A

普通教室を最優先に、国や県の補助制度を注視しながら年次計画により整備していく。

◆保育所や幼稚園へのエアコン設置は急務・補助金対応も必要

Q

特に乳幼児期の小さな子どもほど体温の調節機能が未成熟であり、自分では対処できないため、エアコンの設置が急務。保育所へのエアコン設置と、幼稚園への補助金の考えは。

A

園児の安全と保育職場の環境整備の両面から、エアコンの設置は必要。私立の保育園・幼稚園についても、設置に対する補

保育所・小中学校へエアコンを設置!! スタインウェイピアノを導入予定



たけはな みゆき
竹花 美幸

助制度を設けるなどの支援を行う必要があると考えている。設置場所等の優先度を十分検討した上で、整備をしていく。

◆佐久平交流センターにスタインウェイピアノD-274が選ばれる

Q

納品はいつ頃を目指し、どなたが試弾して一台を選ぶのか。

A

今年度末を予定している。選考委員会の5名の委員が来年2月に東京へ行き選定を行う。

Q

スタインウェイピアノのお披露目演奏会が計画できないか。来年度早々にも開く予定。

A



市民の要望が実り
スタインウェイ D-274 を導入予定 !!

洞源湖の景観と管理について！ 小学校運動会の分散化について！



つちや ひろこ
土屋 啓子

Q

洞源湖はここ数年湖面全体にヨシ等が生い茂っている。観光を含め地域振興を目的に造成されたが、なぜ調整池になったのか。湖の景観を望む声を聞くが、調整池になった経緯と現状について。

A

二本の川の合流点があり、大雨の際に浸水被害があった。被害対策のため、月明川の水を洞源湖に流入させ、調整池としての工事をした。水に親しめる公園的な機能を復活する要望については、浸水対策の要望の方を優先した。その後、被害は出ていない。

Q

大雨の際、土砂が流入した時、草が生い茂ったままの状態で貯水量に問題はないのか。

A

今後、調整池の機能が確保されない時は、関係団体と協議して考えていく。

Q

昨年九月の一般質問で、運動会が同一日開催では保護者が休

A

暇を取りにくく、分散化は出来ないか聞いたが、進捗状況は。

A

各方面と調整を行い、今年の秋開催は三日に分散出来た。

Q

春開催や十月の開催も考えられるが、今後の取り組みは。

A

分散化の良さ・課題を教職員や保護者等の意見を聞きながら更なる分散化を考えていく。

◆その他の質問

- ・佐久市の緑化推進について
- ・ヘルプマークの配布状況及び周知・普及啓発について



洞源湖 湖面に茂るヨシ

Q

佐久ケーブルテレビについて

市が難色を示した約14億円の投資が必要となる市内の光ファイバー化は、佐久CATVの業績回復現状や負担金分、保守コストの大幅減少や現加入者受益者負担金・望月地区約300世帯からのコンテンツ料徴収分を加味し、設備投資を単年度で行なわなければ実現可能である。ネットのスピードアップや本年12月から始まる4・8K高精細放送に対応すれば、加入者増も見込まれる。今後、高齢化社会を見据えた遠隔地診療・24時間体制の防犯カメラ整備・あらゆるモノがネットに繋がるIoTの登場でデータ量増等が見込まれる中、光ファイバー網投資は必須である。佐久市が地域間競争に勝ち抜く為にも、移住先として選ばれる為にも、高速大容量データ送信が可能な光ファイバー化整備へ投資をしていくべきと考えるが、市の所見を問う。

A

約14億円かかる整備費用の中には、佐久CATV負担金分・現加入者受益者負担金分等が入っていない（市単独で約14億を使うわけではなく、予算を圧縮出来ることを意味します）。業績（売上高と加入率）はアップしているが、加入率がまだ16・15%と低い事と、国・県からの効果的な補助金が無い事によって、現時点では投資が出来ない。しかし、光ファイバー化の選択肢を捨てた訳ではなく、今後、先を見据えた対応を取っていく。



佐久ケーブルテレビ



しみず ひでさぶろう
清水 秀三郎

佐久市の財政運営について・ゼロ債務負担行為の活用について

◆財政運営の基本的な考えと将来に向けた健全財政の堅持について

平成29年度決算における佐久市の各種財政指数は19市の中でも上位にあるが、財政の健全性を確保するための基本的な考え方について。

A

財政指数に主眼を置いた財政運営を行うだけでなく、現世代と将来世代の負担との均衡を念頭に、これまで培ったノウハウと経験を大きな柱として時代の変化に対応しながら、より良い方法を選択していきたい。また財政の健全性の堅持は、社会情勢が依然として厳しいなか、地域の特性を生かしたまちづくりと共に行財政の簡素化・合理化に努め創意工夫と健全財政を念頭に将来世代に過度な負担を求めないよう各種施策にチャレンジしたい。

◆ゼロ債務負担行為の活用について

公共工事は設計から工事着手



冬場の工事中



つちや としげ
土屋 俊重

までのスケジュールで上四半期の工事が減り年度末に集中している。人材・資材の確保や処遇など影響がある。工事の平準化のためにもゼロ債務負担行為の活用が必要と考えるがいかがか。

A

ゼロ債務負担行為の効果やメリットの影響を明確にし、工事の施行時期を分散するためのスケジュールの見直し、実施のための基準など検討する必要性がある。この点を整理し平準化について庁内で協議を進める。

育児しながら働くという選択肢色覚バリアフリーの促進

◆M字カーブの解消について

1か月より早い新生児訪問や部局を超えた切れ目のない支援を望む声もあるが、出産しやすい環境についての取り組みは。

Q

新生児訪問や身近な地域の相談支援など産前から産後まで切れ目のない支援を行っている。

A

女性の労働力率が結婚や出産の年代に低下し、育児が落ち着いた頃に再び上昇することをM字カーブと呼ぶが、女性の非正規雇用率が高いせいか、復職する女性の中には起業という選択をする人も少なくない。キャリアアブランクがあるため、育成も重要と考える。意見募集をしている起業サポート事業とは。

A

創業セミナーや創業塾、実際に体験したい方のための場所の提供などを考えている。女性が活躍することで新しい世界が広がっていくことを期待している。

◆色覚バリアフリーについて

Q

男性は5人に1人、女性は500人に1人色弱者がいるが、学校で色覚検査をしなくなり、無自覚の人が増。学校での対応は。

A

対象者がいる場合は色覚チェックや口頭の説明などで対応。

Q

色弱者だけでなく白内障や緑内障の方にも見やすいカラーユニバーサルデザインを推進すべきだがいかがか。

A

職員の対応要領にもカラーユニバーサルデザインの説明を加え、より一層情報のバリアフリー化を目指したい。



よしかわ ともこ
吉川 友子



春日温泉について・佐久平駅について 武論尊氏による奨学金について



おおつか ゆういち
大塚 雄一

Q 春日温泉もちづき荘の進入路の上り坂の道幅が狭く不便等感じるが、拡幅工事等もちづき荘の進入路の考えは。

もちづき荘、ゆざわ荘は佐久市地域防災計画において指定緊急避難場所に指定されていることから、施設利用者の利便性向上のみならず、有事における施設の役割もある。これらを総合的に勘案する中で、避難所設置など施工方法等について検討してまいりたいと考えている。

A もちづき荘、ゆざわ荘は佐久市地域防災計画において指定緊急避難場所に指定されていることから、施設利用者の利便性向上のみならず、有事における施設の役割もある。これらを総合的に勘案する中で、避難所設置など施工方法等について検討してまいりたいと考えている。

佐久平駅の利用者が年々増えて行く中、エスカレーターが一部しかなく不便を感じているが今使用されていない噴水、ロータリーのアーケードの設置等、エスカレーターを含めた駅前広場の考え方は。

噴水の改修や、エスカレーターの設置など、それぞれ単体の整備を独立して進めるのではなく、駅や駅前広場はもとより、

A

噴水の改修や、エスカレーターの設置など、それぞれ単体の整備を独立して進めるのではなく、駅や駅前広場はもとより、



年々利用者数が増えている佐久平駅

Q

周辺地域を含めた、全体のまちづくりとして検討するべきであると考えている。利用者にとって、佐久平駅前及び周辺施設がより利便性の高い施設となるよう、これからの検討結果を踏まえ適切な整備を進めてまいりたいと考えている。

A

武論尊氏の寄付により今年度から始まった給付型奨学金、応募者数と給付者数は。今年度は、応募者15名で、うち給付者は10名。

熱中症対策について・学校施設や通学路の安全点検や安全対策について



こばやし としはる
小林 歳春

◆熱中症対策について

Q 「熱中症計」未配備の学校への対応は。

A 熱中症計は、熱中症の危険を目視できる大変有効な器械であると認識。学校からの声を聞きながら配備したい。

Q 社会体育館への熱中症計の配備は。

A 体育協会と協議して、必要性について検討する。

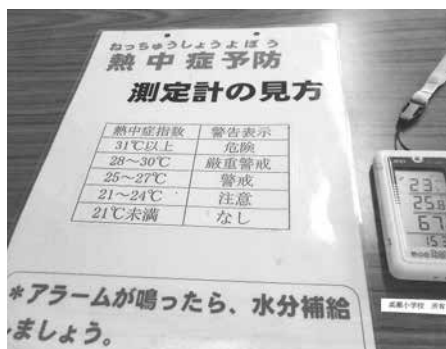
Q ひとり暮らし高齢者への、エアコン設置に係る補助金交付と、熱中症計の無料配布は。

A 考えていない。

◆学校施設や通学路におけるブロック塀等の安全点検や安全対策について

A 安全性に問題のあるブロック塀はあったのか。

Q 市内全ての公立小中学校におけるブロック塀の緊急点検を実施。平根小・高瀬小で問題のあるブロック塀、的当て塀がある。



熱中症計と警告表示

り撤去完了。

A 改めて通学路を確認すべきと考えるがどうか。

Q 定期的に安全点検を実施。区要望等により危険箇所を把握し関係機関と合同点検を行う中で安全対策を実施している。

◆高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種について

Q 国の定期接種事業（5年間の特例措置）が終了となるので未接種者への救済措置としての再通知は。

A 再通知は考えていない。

教職員の飲酒運転根絶対策について・佐久南の道の駅の飲食営業状況について



よしおか とおる
吉岡 徹

◆教職員による飲酒運転事件の根絶対策について

Q 二年ごと三回目の教諭による飲酒運転事件が生じたが、その原因と根絶へ向けた対策は。

防止に努めてきたが極めて残念だ。主因は飲酒による判断力低下。今後、研修の強化、自分の言葉での誓約書の提出、個別指導等新たな取り組みを県教委と連携しながら実行していく。

A

道の駅「ヘルシーテラス佐久南」のレストラン営業について

Q 当レストランでは、ディナータイム営業が10か月も停止されたままという異常状態が続いているが、その原因と市としての指導、今後の方針は。

月例報告で状況は承知している。調理師不足と勤怠管理上の問題が原因と聞いているが細かい事情については把握していない。当面の代替措置として現在軽食コーナーの充実、軽食客

A

へのレストラン開放等を行っている。レストラン営業は当施設に必須なので、今後営業形態の見直しも視野に早期の再開をお願いしていく。現状はまだ業務仕様書上の「事業の継続が困難になった場合」には該当していないと判断している。

Q

事態は相当深刻。立て直しは容易ではないと思うがどうか。連携して鋭意努力していく。

A

◆その他の質問

・県教育委員会が進める高校改革（高校再編）について



道の駅の軽食コーナー、突き当たり奥がレストラン

浅間総合病院の給食業務を担い、外部にも展開していく給食業者の育成を！



おい たけお
大井 岳夫

Q

浅間総合病院の給食業務は東京の業者に委託されている。どのような募集がなされたのか。また、給食に地元食材はどの程度使用されているか。

A

市役所および各支所の掲示板、病院HPにて参加事業者の公告を行ったが、応募は1社のみであった。今年4～8月における市内産野菜の品目使用割合は10・7%、果物では7・1%という状況だった。

Q

佐久地域は医療福祉関連の従事者が多く、市ではヘルスケア産業振興の方針もある。地元物品活用を推進するためにも、浅間総合病院の給食業務を担い、ゆくゆくは近隣病院や介護施設の給食業務を担えるような給食提供業者を育成できないか。

A

給食事業者を市内で育成できれば、資金は地域内で循環するとともに、雇用も創出されるという意味では大変意義深い。産

◆その他の質問

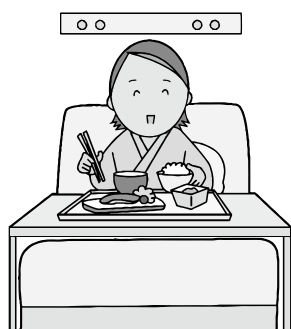
業支援センターを中心に、健康長寿という地域の強みを生かした産業の創出、振興については、市としても注力していきたい。

・小中学校の水筒持参におけるガイドラインについて

・保育所・小中学校へのクーラー設置における民間との連携について

・若者の声が反映される佐久市に向けて

・松本佐久地域高規格道路の実現に向けて



猫のTNR活動応援プロジェクトについて 介護の人材不足に対する市の取組は



わじま みこ
和嶋美和子

Q

この度、ガバメントクラウドファンディングを実施し、飼い主のいない猫を捕獲して不妊去勢手術をし、また元の場所に返すという「TNR活動」に対する寄付を募ったが、その結果は。

A

目標を100万円とし、インターネットのサイトで寄付を募り61日間で市、内外より204万5千円のご寄付を頂いた。

Q

公明党が行ったアンケートでは、介護の人材不足のため外国人を雇用することに対して、8割以上の人が肯定的に捉えていた。市内の介護人材不足の状況と外国人雇用の課題は。

A

市では「介護人材確保・定着に関するアンケート調査」を行

い、事業者の約6割が従事者不足と答えた。今後は国や県の関係機関と連携し、介護サービス従事者に対する相談体制の整備等をしていく。

また現在、市内3事業所で7名の外国人が雇用されていると聞いている。今後の課題としては、外国人労働者を教育する指導者不足、生活する住居の支援、文化の違いからくる様々な問題等があげられる。

◆その他の質問

・中学生への性教育について



生活困窮者自立支援事業の現状と課題 ①家計相談支援事業 ②学習支援事業



たかなぎ ひろき
高柳 博行

A Q

家計相談支援事業の内容は。家計収支の均衡がとれないなど、家計に課題を抱える方からの相談に応じ、家計の現状を明らかにし、生活再生に向けた意欲を引き出した上で、必要な情報提供や専門的な助言、指導を行う新規事業。

A Q A Q

現在の利用状況は。現在まで利用者はいない。今後の課題は。家計相談支援事業の対象家庭は相当数いらっしゃると思われるので利用促進するための周知の方法を工夫する。

A Q

学習支援事業の内容は。貧困の連鎖防止を目的に、生活保護世帯を含む生活困窮世帯の小学4年生から中学3年生を対象に基礎学力向上の支援や進学支援又保護者に対する養育相談支援を行う新規事業。

A Q

現在の支援状況は。教職員OBの支援員3名を3

A Q

家庭に派遣し、週1回2時間程保護者同席のもと、復習や宿題等を中心に、家庭での学習習慣が身に付く支援をしている。今後の課題は。

参加人数の増加により、教職員OBの学習支援員不足が懸念され人材確保が必要。

◆その他の質問

・ヘルシーテラス佐久南をとりまくインフラ整備について
・虚空蔵山の魅力の掘り起こしについて



豊かな暮らしを育む福祉のまちづくり 恵まれた自然環境を未来の世代へ

Q

福祉の心の育成と地域活動を支える組織の活性化及び拠点づくりはどのように行うのか。

A

福祉の一層の醸成を図るため、保育園や幼稚園、小中学校、高校で実施している、地域とのふれあいの機会を一層活発に行う。更に老人クラブ・地区育成会・子育てサークルによる、地域福祉活動を多くの地域に広げ活性化を図るとともに、地域における助け合いや交流の拠点として、地区公民館や集会場での活動できる体制づくりを支援。

Q

高齢者の「健康づくり」と「生きがいづくり」を推進するには、

A

健康寿命の延伸を図るため、介護予防に関する正しい情報を提供し、高齢者が自主的に社会参加できる環境づくりを進める。また、多くの人が「生きがい」を持って、生涯住み慣れた地域で暮らせる仕組みづくりと、高齢者がいつでも気軽に集まれる

Q

寄合の場を多くの地域で確保できる取り組みを行う。

循環型社会の実現、ごみを出さないライフスタイルを未来に伝えるための取り組みは、

A

大量生産、大量消費。大量廃棄という現在の社会経済活動を根本から見直し、資源として循環させることが重要であり、そのためには生産、流通、消費の段階から廃棄するものを最小限にして行くことで、環境への負荷の低減に資する社会経済システムの実現を図る。



志賀下宿区いきいきサロン

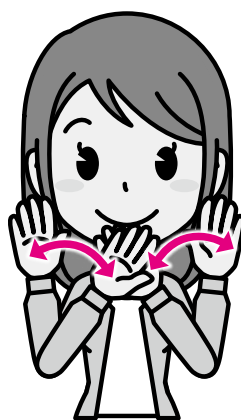


せきもと 関本 功

手話を学ぼう

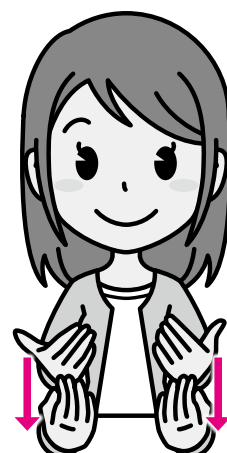
～会話をしてみましょう～

はじめる



両手のひらを前に向けたまま顔の前で交差して、両手を同時に左右に開きます。

終わり



上に向けた両手のひらを下におろしながら手をすぼめます。

（表紙の公募） について

写真以外にも
応募できるよう
になりました。

詳しくは、佐久市議会ホームページをご覧ください。

今号も多数ご応募いただき
ありがとうございました。

行政視察報告

北海道札幌市「学校給食の民間委託」
北海道室蘭市「公共施設再編に伴う複合施設整備事業」
北海道帯広市「大雨激甚災害を踏まえた対応」

総務文教委員会

◆札幌市：303小中学校の給食を、「親子センター」と自校給食で

まかなっている。給食の充実を図るための経費を捻出するため、平成11年度から調理や清掃業務などを民間委託。現在92%の小中学校で委託している。

一方、▽市として給食調理の知識技術を継承すべき▽災害時の避難所としての利用には資機材を扱える調理員が必要――などの理由で今後も一定数の直営施設を残す方針。

◆室蘭市：市内の公共施設の大半が耐震性能不足となったため、総合福祉センターなど4施設を市中心部の学校跡地に集約し複合施設として整備することになった。

市民50人のまちづくり協議会でワークショップを開催、小規模な意見交換会を繰り返しなど市民意見を集約した後、

図書館やカフェ機能を盛り込んだ。

◆帯広市：平成28年8月の台風で市内2河川が氾濫。家屋浸水や橋の崩落、河川敷運動施設壊滅、1272haの農作物被害などをもたらした。

街頭スピーカーがないため広報車や緊急速報メールなどで避難情報を周知。災害の危険性が低い地域とされていたため対応に不十分な面もあり、その後、広報車を増やしたり冬季の避難所宿泊体験、防災出前講座などで「減災」に取り組んでいる。



札幌市で行政視察の様子

兵庫県芦屋市「地域発信型ネットワーク」
滋賀県野洲市「生活困窮者支援事業」
滋賀県大津市「子育て総合支援センター」ゆめっこ」
滋賀県草津市「びわこ学園医療福祉センター草津」

社会委員会

◆兵庫県芦屋市：地域における課題の抽出、共有、対応に小・

中学校区単位のネットワークが実働し、全市域の各種専門機関が集まる地域ケアシステム検討委員会が、各機関のコーディネートを行い、横断的な支援体制を実施している。

◆滋賀県野洲市：税金滞納者には様々な要因がある。その人に必要な支援を関係課と連携し、「おせっかい」を基本にして既存の枠を超え、まちづくりとして「みんなで」生活困窮者を支え、後に納税者になって頂く仕組みを作っている。

◆滋賀県大津市：天候に左右されずに利用可能な屋内の広い遊び場を中心とし、「ゆめっこ」の事業として、地域子育て応援事業、情報の収集と発信事業、親子・家族の交流・学習・体験事業、子育て語り合い相談事業、大津っ子子育て応援

隊養成事業、発達支援療育事業、大津っ子みんな育てて愛、全戸訪問事業を行っている。

◆滋賀県草津市：医療提供が日常的に必要な重度身体・知的障害者（児）が入院形式を取りながら、日常生活を過ごす施設。生活介護、訪問看護、居宅介護、相談支援、グループホーム等様々な事業を展開。



びわこ学園医療福祉センター草津

佐久平浅間小学校3年生との交流会

8月27日に佐久平浅間小学校3年生と広報広聴特別委員会が交流会を実施しました。今年の6月定例会最終日の本会議を傍聴したことをきっかけに、広報広聴特別委員会が企画しました。内容は、3年生の皆さんに議員の仕事をパワーポイントで説明し、「議員には、どうしたらなれるか」等、クイズを出して疑問に答えました。

また、市の予算を4万6千円と仮定し、模擬紙幣を使って土木費や教育費を配分する体験もしました。

3年生の皆さんからは、こんなご意見をいただきました。

最初に会った時は、恐そうだったけど、優しいひとだった。

楽しかったことは、お金を分けた時です。1度で良いから議員の席に座ってみたいと思った。

佐久市のお金の予算を並べるのが楽しかった。もっと、予算のことを知りたい。

議会や市役所のことなど、いろいろなことをもっと知りたい



3-1の皆さん

3-3の皆さん



3-2の皆さん

吉川友子
広報広聴特別
委員長より
一言

今後も、是非、同様な取り組みを他の小学校でもしていきたいので、一度、佐久市議会事務局へお問い合わせください。



3-4の皆さん

「議会と語ろう会」を開催します

日程	地区	会場	担当議員 (50音順)
11月10日 ^① 午後2時00分 から	望月地区	駒の里ふれあいセンター大ホール	市川稔宣 江本信彦 小林歳春 関本功 竹花美幸 土屋啓子 内藤祐子 吉岡徹 吉川友子
11月11日 ^② 午前10時00分 から	臼田地区	あいとぴあ臼田ホール	井出浩司 江本信彦 大塚雄一 神津正 清水秀三郎 関本功 高柳博行 土屋俊重 中條壽一 柳澤潔 和嶋美和子
11月15日 ^③ 午後6時30分 から	佐久地区	野沢会館 野沢会館ホール	市川将 井出浩司 小林貴幸 小林松子 塩川浩志 高柳博行 内藤祐子 中條壽一 吉岡徹
11月16日 ^④ 午後2時00分 から	浅科地区	交流文化館浅科 穂の香ホール	市川将 大井岳夫 大塚雄一 神津正 小林貴幸 清水秀三郎 柳澤眞生 高橋良衛 土屋俊重 三石義文 和嶋美和子
11月18日 ^⑤ 午後2時00分 から	佐久地区	浅間会館	市川稔宣 大井岳夫 塩川浩志 小林歳春 小林松子 竹花美幸 土屋啓子 高橋良衛 三石義文 柳澤潔 柳澤眞生 吉川友子

11月18日の浅間会館においては、手話通訳・要約筆記の配置と託児の設置があります。
託児については、11月2日までに議会事務局へ申し込んでください。

※担当議員は、都合により変更（入れ替え）となる場合があります。

この他にも、**出前議会報告・意見交換会**を随時受付中です。

市内に在住、在勤または在学する方で、
10人以上であれば、誰でも申し込めます。
ご希望の方は、議会事務局へお問い合わせください。

あなたの声を、
間近でお聞かせ
ください。



あなたも議会を傍聴してみませんか

- ★次の定例会（平成30年12月定例会）の日程（予定）は右欄のとおりです。
- ★委員会審査も傍聴いただけます。
本会議同様、各常任委員会、特別委員会、議会運営委員会も傍聴いただけます。
ただし、委員会会場の都合上、希望者多数の場合は、開会前に抽選を行いますのでご了承ください。

※ご注意ください

本会議、委員会とも傍聴の際は、携帯電話の電源をお切りください。また、会議の様様を撮影、録音することはできません。

問い合わせ先 佐久市議会事務局
電話 0267-62-3495（直通）

次回定例会のお知らせ

【平成30年12月定例会】開催予定日

日	月	火	水	木	金	土
11月25日	26	27 本会議 (開会)	28	29	30	12月1日
2	3	4	5	6 本会議 (一般質問)	7 本会議 (一般質問)	8
9	10 本会議 (一般質問)	11	12 本会議 (議案質疑)	13	14 委員会	15
16	17 委員会	18 委員会	19	20	21 本会議 (閉会)	22
23	24	25	26	27	28	29

※日程は、諸事情により変更となる場合があります。

聞かせてあなたの夢

佐久市の小学6年生が夢を語ります



ほりうち しん
堀内 伸さん
(佐久平浅間小学校6年生)

僕の将来の夢は、消防士です。昔、小さい頃に火事の現場を見に行って、消防士さんを見て、カッコいいと思ったので、なりたっていました。そして、困っている人や、いろいろな人たちを助けられる消防士になりたいと思います。

今、消防士を目指して、嫌いな教科ができるようになるため、勉強しています。得意科目は理科です。

家ではお兄ちゃんが中学のテニス部に入っているので、お兄ちゃんにテニスを習っています。

消防士さんの訓練を見てカッコいいと思いました。僕もいつか訓練をやってみたいと思います。

佐久っ子の夢、応援します！

議会の主な活動

このコーナーでは、議会が本会議以外でおこなっている主な活動を、写真で報告していきます。

女性議員連盟が女性リーダー養成研修生（26期生）と意見交換会開催

7月25日



市内在住の幅広い年代の女性に参加する女性リーダー養成研修生（26期生）と、佐久市議会の女性議員でつくる女性議員連盟による意見交換会が行われ、女性の目線からみた職場、家庭、市政などの課題について、活発に意見が交わされました。

青森県六戸町議会が行政視察に来市

7月30日



青森県六戸町議会が、議会改革の取り組み及び意見交換会について、行政視察に来市されました。

議会と語ろう会の取り組み、佐久市手話言語条例制定の経緯、議場コンサートの取り組み等について視察されました。

小諸市・佐久市議会合同議員研修会開催

8月10日



この研修は、小諸市と佐久市の議会が交互に開催しており、今年度は、飯綱町前議会議長の寺島渉氏を講師に迎え、「住民自治の根幹」としての議会力・議員力の発揮へ」と題して、講演をいただきました。

信州佐久の地酒振興議員連盟研修会開催

9月13日



信州佐久の地酒振興議員連盟が研修会及び意見交換会を開催しました。酒造協会、小売酒販組合、料飲組合、信州の酒PR大使の由井志織氏にお話しいただき、意見交換をしました。

